

# 獣害防護柵活用して

## 備前のノブハラ、NPOへ贈る 子育て支援施設に設置

を提供するNPO法人・備前プレーパークの会(同市久々井)に獣害防止用の防護柵を贈った。シカやイノシシの被害対策に活用してもらおう。

防護柵は金網をつなぎ合わせた自社製品で、高さ1.5〜2メートル、総延長600メートル。同法人が整備している小規模保育所と子育て支援施設の併設拠点(約5千平方メートル)の周囲に設置する。

鋼材製造のノブハラ(備前市八木山)は、山裾で子ども遊び場

12日に市役所で贈呈式があり、同社の延原巖会長が「安心して子



北口代表理事に目録を手渡す延原会長(右)

育てできる施設をつくり、過疎化の解決に役立ててほしい」と同法人の北口ひろみ代表理事が目録を手渡した。

北口さんは「子どもの幸せを願い、最高の環境を築けるよう努める」とお礼を述べた。併設拠点は4月の開設を予定している。

(片岡尚也)

東 Touho

備

版